

自己点検・自己評価表

プロロ日本語学校

評価年月日:令和7年4月1日

点検・評価項目		評価	改善方法と期日
理念・教育目標			
理念：日本語教育を通じて自己を見つめ、異文化を理解し、自信をもって未来を切り開く力を持った学生を育てる。			
教育目標：希望する高等教育機関に進学し、充実した学校生活を送るために十分な能力を身につける。			
1	学校運営		
(1)	① 学校の理念・教育目標が教職員に周知・徹底され、それに沿った運営方針や事業計画が策定されている。	A	
	② 日本語教育機関の告示基準に適合している。	A	
2	教育活動		
(1)	① 教育理念に沿った教育課程が体系的に編成されている。	A	
	② 生徒が到達すべき日本語能力の目標が明示されている。	A	
	③ 成績評価や進級、修了の判定基準は明確で、適切に運用されている。	A	
3	教員		
(1)	① 校長、主任教員、専任教員および非常勤職員の職務内容を明確に定めている。	A	
	② 教職員の教育力及び支援力強化のための研修等を実施するとともに、他機関の実施する研修会等への参加を促している。	A	
	③ 教員評価を適切に行っている。	A	
4	学修成果		
(1)	① 学生の日本語力の向上が図られている。	A	
	② 学生の日本語能力が機関が定める到達目標に達している。	A	
	③ 学生の進路を適切に把握している。	A	
5	学生支援		
(1)	① 健康管理、日本での生活指導に関する支援体制が整っている。	A	
	② 学習相談や進路に対する支援体制が整備されている。	A	
	③ 重篤な疾病や障害及び交通事故等への対応を定め、学生サポートに努めている。	A	
	④ 入管法上の留意点について、学生への伝達、指導を定期的に行ってい る。	A	
	⑤ 不法残留、資格外活動違反、犯罪関与を発生させないための取り組みを継続的に行っている。	A	
6	教育環境		
(1)	① 施設・設備が十分かつ安全に整備されている。	A	
	② 適切な教材が準備されている。	A	
	③ 学習効率化を図るための環境が整備されている。	A	
7	入学者の募集		
(1)	① 教育内容を含む最新かつ正確な学校情報を開示している。これらは想定される入学者が理解できる言語で行うよう努めている。	A	
	② 海外エージェントの募集活動が適切に行われている事を把握している。	A	
8	入学者選考		
(1)	① 入学者の学習能力・意欲・日本語力・経費支弁能力等について、適切な方法により確認している。	B	日本語テストについて改訂中である。
	② 入学者の選抜を学校職員等の関係者が行うよう、務めている。	A	
9	納付金		
(1)	① 法令に基づいた学費返還に関する規定を定め公開している。	A	
	② 上記については、入学志願者、在籍者およびその経費支弁者の理解できる言語での情報公開に努めている。	A	
10	財務		
(1)	① 中長期的に財務基盤は安定している。	A	
	② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっている。	A	
	③ 会計監査は適切に行われている。	A	
	④ 財務情報の公開の体制ができている。	B	近く公開予定
11	安全・危機管理		
(1)	① 対象となる学生全員が国民健康保険に加入している。	A	
	② 感染症発生時の措置を定めている。	B	改訂中
	③ 気象警報発令時の措置、災害発生時の避難方法等を定め、教職員及び学生に周知している。	B	改訂中
12	法令の遵守		
(1)	① 法令遵守に関する担当者を定めている。	A	
	② 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取り組みを行っている。	A	
	③ 個人情報保護のための対策を取っている。	A	
	④ 関係省庁への届け出、報告を遅滞なく行っている。	A	
13	地域貢献・社会貢献		
(1)	① 日本語教育機関の資源や施設を利用した社会貢献を行っている。	A	
	② 生徒の社会活動への支援を行っている。	A	

① 評価ランク

A:達成されている

B:ほぼ達成されているが、改善に向けて取り組んでいる点がある。

C:達成に向け努力している。または、取り組みを検討している。

* 本表は、日本語教育振興協会が公開している「教育活動評価自己点検・評価表」を参考に、当校に必要な項目を追加・修正して作成しました。

